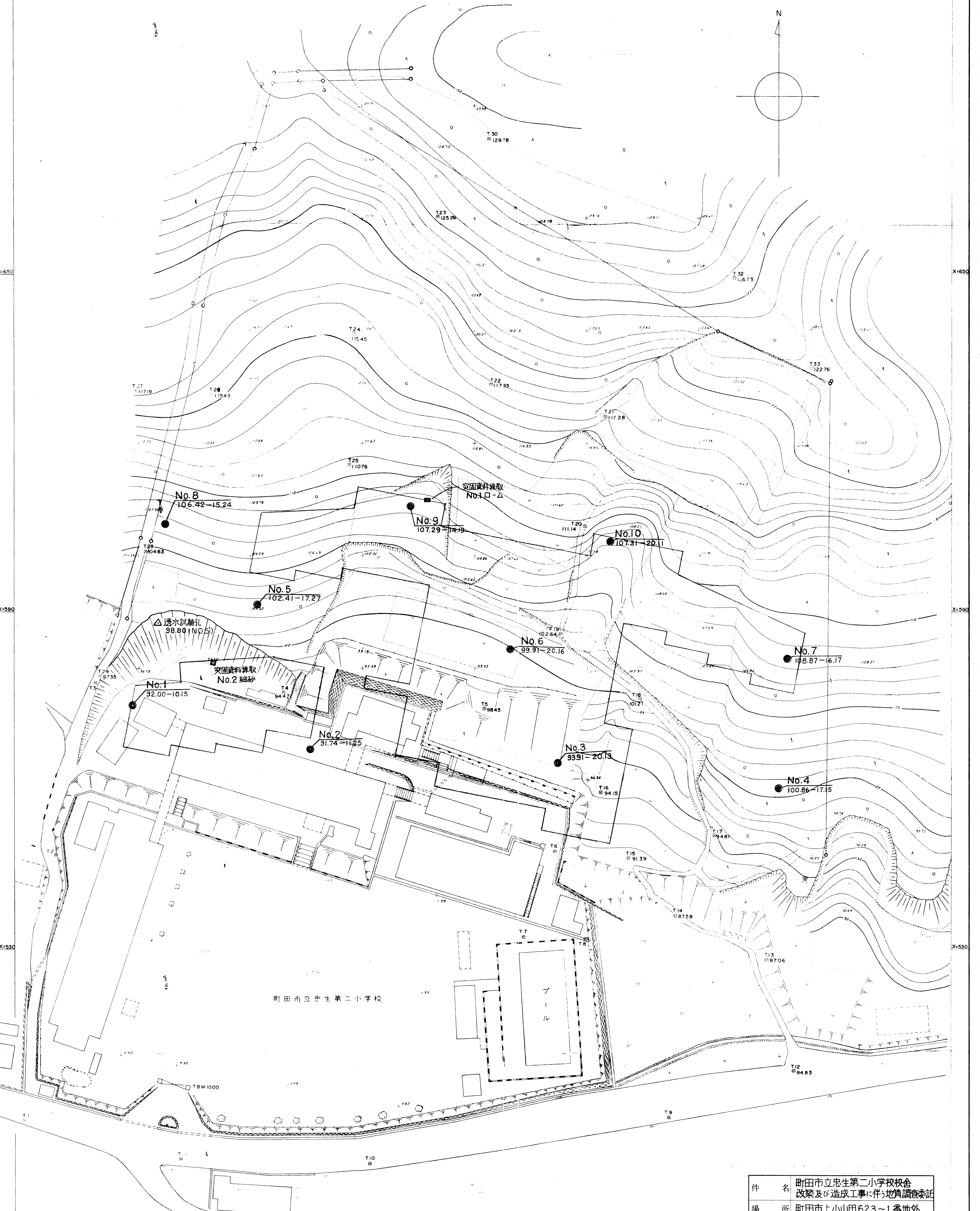
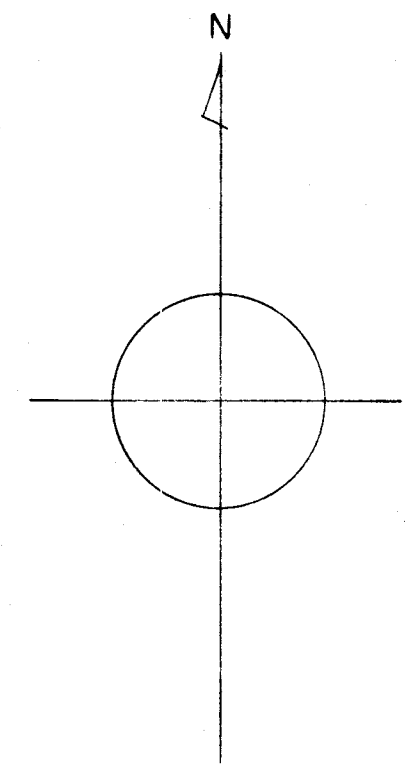


調査位置図

縮尺 1:300



注：本図は町田市教育委員会より貸与された
町田市立忠生第二小学校現況平面図(1:300)
の多角点に掘りボーリング位置を定め、部分
的に等高線を修正した。

件名	町田市立忠生第二小学校校舎 改築及び造成工事に伴う地質調査委託		
場所	町田市上小山田623～1番地外		
図面名	調査位置図		
縮尺	1:300		
作製年月日	52.3.	作製者	

地質柱状図

調査件名 町田市立忠生第二小学校
校舎改築造成工事に伴う地質調査委託

NO. 1

標高 92.00m

孔内水位 3.10m

調査期間

昭和 年 月 日より
昭和 52 年 3 月 2 日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
- 1 乱さない試料
 - ◎-2 貫入試験機による試料
 - 3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)
- 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		

1						茶褐色 黄褐色	盛土	上部コンクリート塊 混入する全体細砂 砂質粘土に由来	ゆるい	100 30	6	2	2	2								○-1	
2	89.70	2.30	2.30	3.10							200 30	10	1	3	6								○-2
3							細砂	含氷量中位	中位	300 30	22	7	7	8								○-3	
4									粒々小砂を混入する	中位	400 30	37	9	13	15								○-4
5						黄褐色			茶褐色の細砂を	中位	500 30	44	10	14	20								○-5
6						黄褐色			又々挟む	中位	600 30	50	10	14	26								○-6
7						茶褐色			粘土を混入する	中位	700 15	50 15	22	28 15							(100.0)		○-7
8						黄褐色			全体に固結状	中位	800 30	50	11	18	21								○-8
9										中位	900 19	50 19	20	30 19							(99.0)		○-9
10	81.85	10.15	7.85							中位	1000 15	50 15	27	23 15							(100.0)		○-10
11																							
12																							
13																							
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							
20																							
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
◎—2 貫入試験機による試料
●—3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3.20—3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立忠生第二小学校
校舎改築造成工事に伴う地質調査委託

NO. 2

標高 91.74 m

孔内水位 2.80 m

調査期間

昭和52年3月3日より
昭和52年3月4日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料				
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m			
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40			50		
	91.74	0.00		2.80				全体の含水量が中位に2.170%で、0-4層土壌には小石を混入する性質土に80	軟弱	100 30	3	1	1	1								1	○	
1										200 30	6	1	2	3								2	○	
2										300 30	5	1	2	2										
3										400 30	7	2	2	3								3	○	
4	87.34	4.40	4.40							500 30	28	8	9	11								4	○	
5								含水量が中位に2	中位	600 30	29	8	9	12										
6								全体の含水量を混入に2.1%は	密着	700 30	47	13	14	20								5	○	
7								小石を混入する	中位	800 25	50	14	17	18								(53.6)	6	○
8								8.50%混入する、固結状又は粘り	非常に密着	900 17	50	14	33	17								(107.1)		
9										1000 26	50	13	21	16								(57.7)	7	○
10										1100 25	50	14	22	14								(60.9)	8	○
11	80.49	11.25	6.85																					
12																								
13																								
14																								
15																								
16																								
17																								
18																								
19																								
20																								
21																								
22																								
23																								
24																								
25																								
26																								
27																								
28																								
29																								
30																								

地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
◎—2 貫入試験機による試料
●—3 コア—試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20—3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立生第二小学校 校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

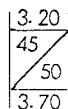
NO. 3

標高 93.91m

孔内水位 5.85m

調査期間

昭和52年3月5日より
昭和52年3月7日まで



標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料						
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m				
												10	20	30	0	10	20	30	40	50						
1								含水量中位 全体に円礫混入する 程度の粘性土による	極ゆるい	100 30	2		15	15								1	○			
2	91.21	2.70	2.70			茶褐色	盛土			200 30	3	1	1	1												
3										300 30	16	4	5	7												
4								含水量中位以下	中位	400 30	17	5	6	6												
5				5.85				全体的に 雲母を混入する		500 30	19	6	6	7												
6										600 30	28	9	9	10									3	○		
7										700 30	29	8	9	12												
8										800 30	29	8	10	11										4	○	
9								又円礫φ8mm 程度のものを混入する		900 30	40	9	12	19												
10										1000 30	40	10	13	17												
11									定常	1100 30	45	10	15	20											5	○
12								14.50m付近		1200 25	50	25	19	24	7/5							(60.0)				
13								薄く礫を挟む		1300 23	50	23	17	23	10/13							(65.2)				
14						黄褐色				1400 24	50	24	18	20	12/14							(62.5)		6	○	
15								15.00mより	非常	1500 25	50	25	15	23	12/15							(60.0)				
16								暗黄褐色を有する		1600 22	50	22	20	22	8/12							(68.2)				
17								礫も多く含む	定常	1700 19	50	19	20	30								(79.0)		7	○	
18	75.21	18.70	16.00			暗黄褐色	細砂			1800 16	50	16	25	25	16							(93.7)				
19								含水量中位 雲母を混入する	非常	1900 14	50	14	24	26	14							(107.1)				
20	73.78	20.13	1.43			暗黄灰	粘土混入 細砂	又団結粘土挟む		2000 13	50	13	28	22	13							(115.3)		8	○	
21																										
22																										
23																										
24																										
25																										
26																										
27																										
28																										
29																										
30																										

地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
◎—2 貫入試験機による試料
●—3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3.20—3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立忠生第二小学校
校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 4

標高 100.86m

孔内水位 11.90m

調査期間

昭和52年3月9日より
昭和52年3月11日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		

1	99.06	1.80	1.80			茶褐色	ロ-1 混り 砂 礫	水量中位 粘着のあるロ-1 混入する	ゆるい	100 30	6	1	2	3										-1	○	
2										200 30	9	3	3	3												
3								全体に水量が	ゆるい	300 30	14	4	5	5										-2	○	
4								中位にて	ゆるい	400 30	16	5	5	6												
5								雲母小礫 (円礫) と混入する	中位	500 30	26	6	9	11										3	○	
6										600 30	21	6	7	8												
7								又粘土を挟む		700 30	23	7	8	8										-4	○	
8								礫が8割程度の		800 30	25	7	8	10												
9								もの多い	密着	900 30	24	7	8	9										5	○	
10								又茶褐色の		1000 30	27	8	9	10												
11				11.90				細砂を挟む		1100 30	47	10	18	19										-6	○	
12								下部全体に中		1200 30	43	9	16	18												
13								固結状の細砂		1300 30	46	10	17	19												
14								にてよく		1400 27	50 27	11	19	20 17									(45.6)	-7	○	
15								締まっている		1500 24	50 24	14	27	9 14									(62.5)			
16										1600 17	50 17	20	30 17										(88.2)			
17	73.71	17.15	15.95			黄褐色	細砂			1700 15	50 15	22	28 15										(100.0)		8	○
18																										
19																										
20																										
21																										
22																										
23																										
24																										
25																										
26																										
27																										
28																										
29																										
30																										

地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
○—2 貫入試験機による試料
●—3 コア—試料
2. 試料採取深度と回収比
3.20—3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立忠生第二小学校
校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 5

標高 102.41m

孔内水位 13.50m

調査期間

昭和52年3月24日より
昭和52年3月25日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		

101.71	0.70	0.70			茶褐色	表土	畝中位植物根のロム			100	31	11	9	11		(2.91)							-1
							畝中位植物根のロム	畝中位植物根のロム	非常な	200	41	11	9	14		(3.87)							-2
							粘土混砂	粘土混砂である	ゆるい	300	10	3	3	4									-3
98.91	3.50	2.80			茶褐色	粘土混砂				400	16	4	6	6									
								全体的に		500	18	5	6	7									
								畝量が中々	中位	600	23	7	8	8									
								で均一な砂		700	26	8	9	9									
								より下部次第		800	20	6	8	6									
								に締っている		900	25	7	8	10									
									中位	1000	32	8	11	13									
								1400m付近より	中位	1100	29	8	9	12									
								畝量が少な	非常	1200	30	9	10	11									
				13.50				く締っている	な	1300	32	9	10	13									
										1400	50	25	17	21	15								-6
										1500	50	29	12	17	21								-7
										1600	50	27	13	19	18								-8
85.14	17.27	13.77			黄褐色	細砂				1700	50	27	16	20	14								-9

地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
○—2 貫入試験機による試料
●—3 コア—試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20—3. 70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立忠生第二小学校
校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 6

標高 99.91 m

孔内水位 11.20 m

調査期間

昭和52年3月16日より
昭和52年3月18日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料			
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値					採取方法	採取深度 m		
												10	20	30	0	10	20	30	40			50	
1	98.91	0.00						全量中位 粘着力の強いロ-ル による整地土	極ゆるい	1.00 30	2		1/20	1/10									○
2	98.11	1.80	1.80							2.00 30	12	3	4	5									
3								全体的に		3.00 30	13	4	4	5									○
4								全量中位	中位	4.00 30	18	5	6	7									
5								に雲母を混入		5.00 30	20	5	7	8									
6								の細砂乃至		6.00 30	26	7	9	10									○
7								ある		7.00 30	30	8	10	12									
8								及小砂中10%の円砂混入する	密な	8.00 30	27	8	9	10									
9								茶褐色の細砂を挟む		9.00 30	29	9	10	10									○
10								1400m付近より		10.00 30	30	8	11	11									
11				11.20				や固結状となり		11.00 30	37	9	11	17									
12								良く締っている		12.00 30	34	8	10	16									○
13									非常に密な	13.00 30	36	9	12	15									
14										14.00 30	38	10	12	16									
15										15.00 28	50 28	15	19	16									○
16										16.00 24	50 24	17	22	14									○
17										17.00 28	50 28	17	19	14									○
18										18.00 22	50 22	19	23	8									○
19										19.00 18	50 18	20	30	18									○
20	79.75	20.16	18.36				黄褐色 細砂			20.00 16	50 16	25	25	6									○
21																							
22																							
23																							
24																							
25																							
26																							
27																							
28																							
29																							
30																							

地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○-1 乱さない試料
◎-2 貫入試験機による試料
●-3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 町田市立忠生第二小学校
校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 7

標高 108.87 m

孔内水位 なし

調査期間

昭和52年3月12日より
昭和52年3月15日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		
1	108.87	0.00				茶褐色 黄褐色	凝灰質シルト	含水量が中位 粘着力のある 凝灰質おびる	18土	100 30	9	3	3	3								1 ○
2	106.17	2.70	2.70			茶褐色 黄褐色	凝灰質シルト		18土	200 30	10	3	3	4								
3						茶褐色	粘土混、 細砂	含水量中位 全体に固結粘土 を挟む	中位	300 30	13	4	4	5								2 ○
4	104.37	4.50	1.80			茶褐色	粘土混、 細砂		中位	400 30	21	5	8	8								
5	103.27	5.60	1.10			茶褐色	小砂混、 細砂	小砂を混入して よく締っている	極密	500 17	50 17	25	25									3 ○
6						茶褐色	粘土混、 砂礫	含水量が少なく 粘土混、砂礫にて 礫が5~10mm混入 最大φ50mmあり	非常に密	600 18	50 18	24	26									4 ○
7						茶褐色	粘土混、 砂礫		非常に密	700 20	50 20	21	29									5 ○
8	100.07	8.80	3.20			茶褐色	砂礫		非常に密	800	主石混入不能											5 ○
9						茶褐色		全体的に含水量が 中位にてよく締り 細砂にて 又、薄く粘土を 挟む 1400m付近より も固結状である	非常に密	900 20	50 20	21	29									5 ○
10						茶褐色			非常に密	1000 24	50 24	14	23	13/4								5 ○
11						茶褐色			非常に密	1100 20	50 20	20	30									6 ○
12						黄褐色			非常に密	1200 25	50 25	17	20	13/5								6 ○
13						茶褐色			非常に密	1300 30	50	14	17	19								7 ○
14						茶褐色			非常に密	1400 18	50 18	23	27	18								7 ○
15						黄褐色			非常に密	1500 24	50 24	17	23	10/4								8 ○
16	92.70	16.17	7.37			茶褐色	細砂		非常に密	1600 17	50 17	25	25	17								8 ○
17																						
18																						
19																						
20																						
21																						
22																						
23																						
24																						
25																						
26																						
27																						
28																						
29																						
30																						

地質柱状図

調査件名 町田市立忠生第二小学校 校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 8

標高 106.42 m

孔内水位 なし

調査期間

昭和52年3月16日より
昭和52年3月22日まで

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
- 1 乱さない試料
 - ◎-2 貫入試験機による試料
 - 3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)
- 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

地質柱状図

(注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
○—1 乱さない試料
◎—2 貫入試験機による試料
●—3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20—3.70は試料採取深度 (m)
45 は回収比 (50cm:貫入深さ,
50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立生第二小学校 校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 9

標高 107.29 m

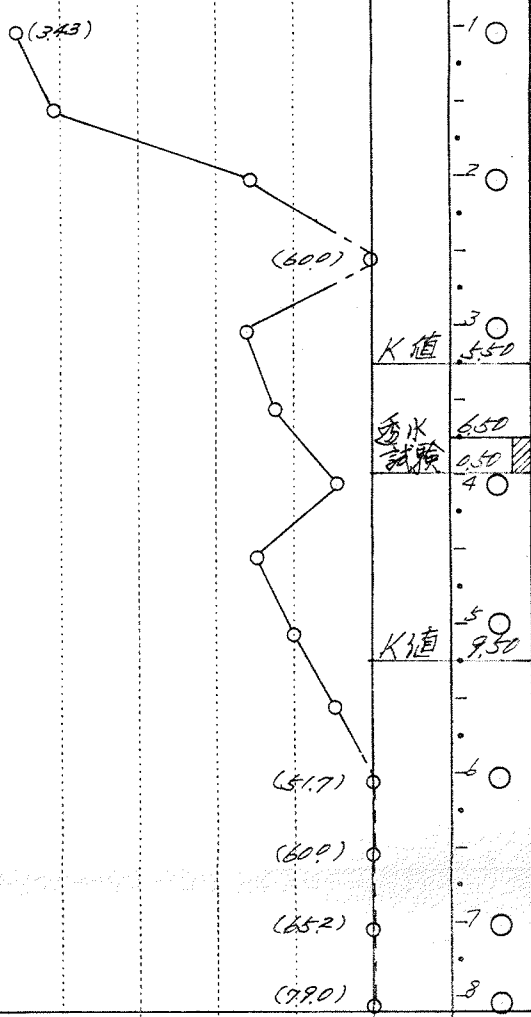
孔内水位 なし

調査期間

昭和52年3月10日より
昭和52年3月12日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		

1	107.29	0.00						含水中位 粘性土に砂	軟	100	41	11	11	14	(343)		1
2	105.39	1.90	1.90			暗茶灰	表土		中	200	9	2	3	4			2
3								含水量が少なく 砂中5~40mmの 泥混入する	中	300	34	10	12	12			3
4								粘性を含有	中	400	50	17	21	15	(600)		4
5	101.59	5.70	3.80			黄褐色	粘土混砂礫		中	500	34	12	10	12		K値	5
6								含水量や少なく 上部も微細砂	中	600	38	8	12	18		透水試験	6
7								全体的に 雲母混入する	中	700	46	10	15	21		4	7
8								砂礫中20~30mm 5~70mm 挟む	中	800	35	9	12	14			8
9								下部良く締り	中	900	40	11	12	17		K値	9
10									非常に密	1000	45	13	15	17			10
11										1100	50	14	18	19	(517)		11
12										1200	50	12	22	15	(600)		12
13										1300	50	16	21	9	(652)		13
14	93.10	14.19	8.99			黄褐色	細砂			1400	50	19	31	9	(790)		14
15																	15
16																	16
17																	17
18																	18
19																	19
20																	20
21																	21
22																	22
23																	23
24																	24
25																	25
26																	26
27																	27
28																	28
29																	29
30																	30



地質柱状図

- (注) 1. 試料採取方法の記号 (記号の右の数字は試料番号)
- 1 乱さない試料
 - ◎-2 貫入試験機による試料
 - 3 コア試料
2. 試料採取深度と回収比
3. 20-3.70は試料採取深度 (m)
- 45 は回収比 (50cm:貫入深さ, 50 45cm:試料長さ)

調査件名 所田市立忠生第二小学校 校舎改築及び造成工事に伴う地質調査委託

NO. 10

標高 107.31m

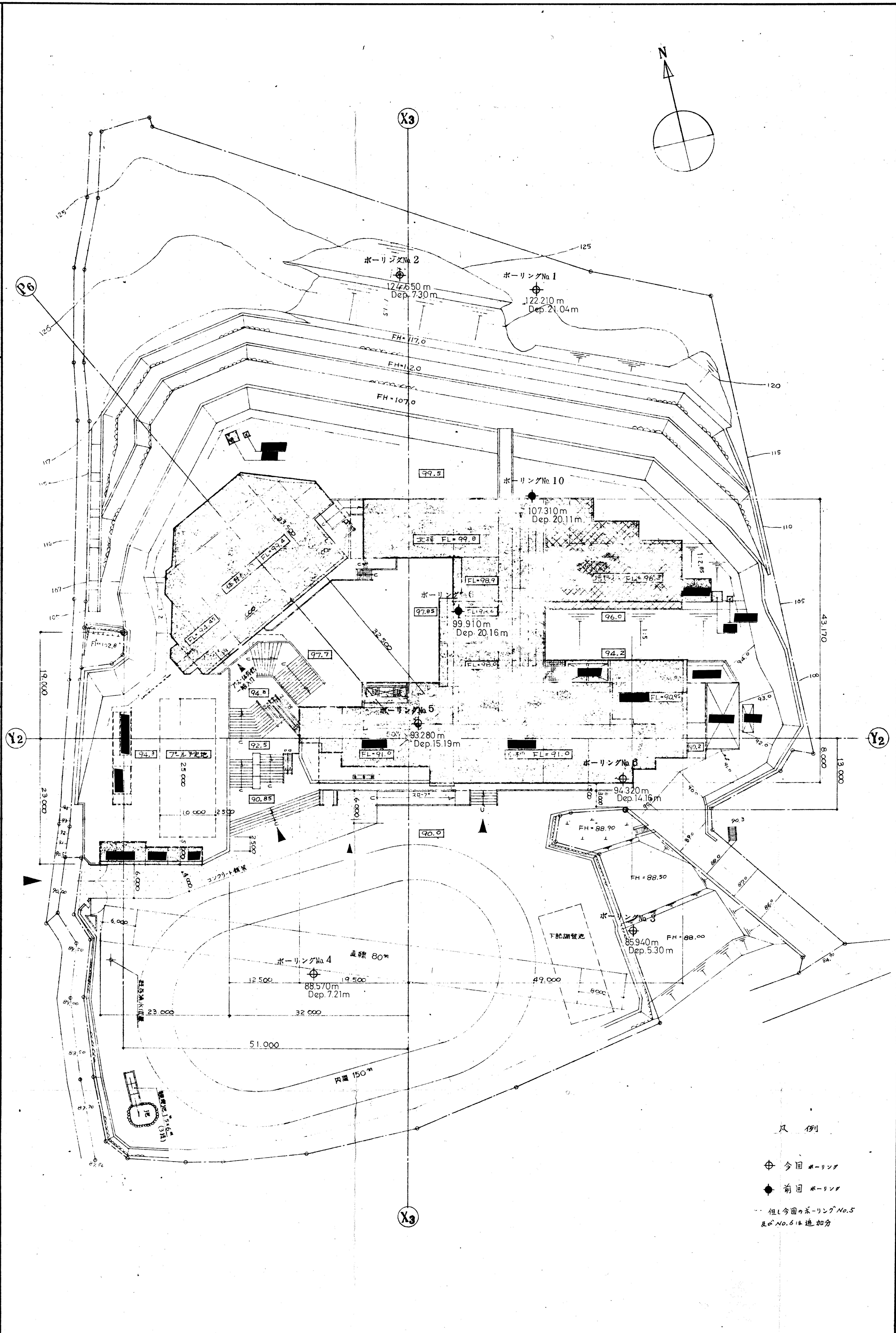
孔内水位 なし

調査期間

昭和52年 3月 5日より
昭和52年 3月 9日まで

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	孔内水位 m	柱状図	色調	地質名	観察	コンシステンシー	標準貫入試験										試料		
										深度 m	N値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N値						採取方法	採取深度 m
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		

107.31	0.00	0.20				暗茶色	粘土	0-20mm程度に砂	ゆるい中位	1.00 30	6	2	2	2									1-1	
104.71	2.60	2.40				茶灰色 青灰色	粘土質 微細砂	含水量が多い 少量の雲母と混入 靑灰色泥状砂	中位	2.00 30	15	4	5	6										
103.66	3.65	1.05				青灰色	砂質粘土	含水量中位 円小砂5-20mm混入	中位	3.00 30	15	4	5	6									2-2	
								含水量が非常に 少なく良く締り 円砂10-60mm 混入し砂割合 多々ある	非常に 粘り強い	4.00 12	50	12	40	10									3-3	
										5.00 12	50	12	35	15										
										6.00 12	50	10												
99.61	7.70	4.05				暗褐色	砂礫			7.00 12	50	12	42	8										
								含水量小~中 全体に円小砂 5-20mmのもの 混入する 少量の雲母も 混入し薄く粘土 を挟む 15.60m付近より 全体に締り 強く固結した 部分あり	粘り強い 粘り強い 非常に 粘り強い	8.00 22	50	22	17	21	12									
										9.00 30	35	9	13	13										
										10.00 30	43	10	14	19										
										11.00 30	42	12	13	17										
										12.00 24	50	24	20	20	10									
										13.00 22	50	22	22	21	7									
										14.00 22	50	22	22	23	5									
										15.00 24	50	24	20	22	8									
										16.00 15	50	15	33	17										
										17.00 17	50	17	28	23										
										18.00 11	50	11	42	8										
										19.00 12	50	12	40	10										
87.20	20.11	12.41				黄褐色	細砂			20.00 11	50	11	43	7										



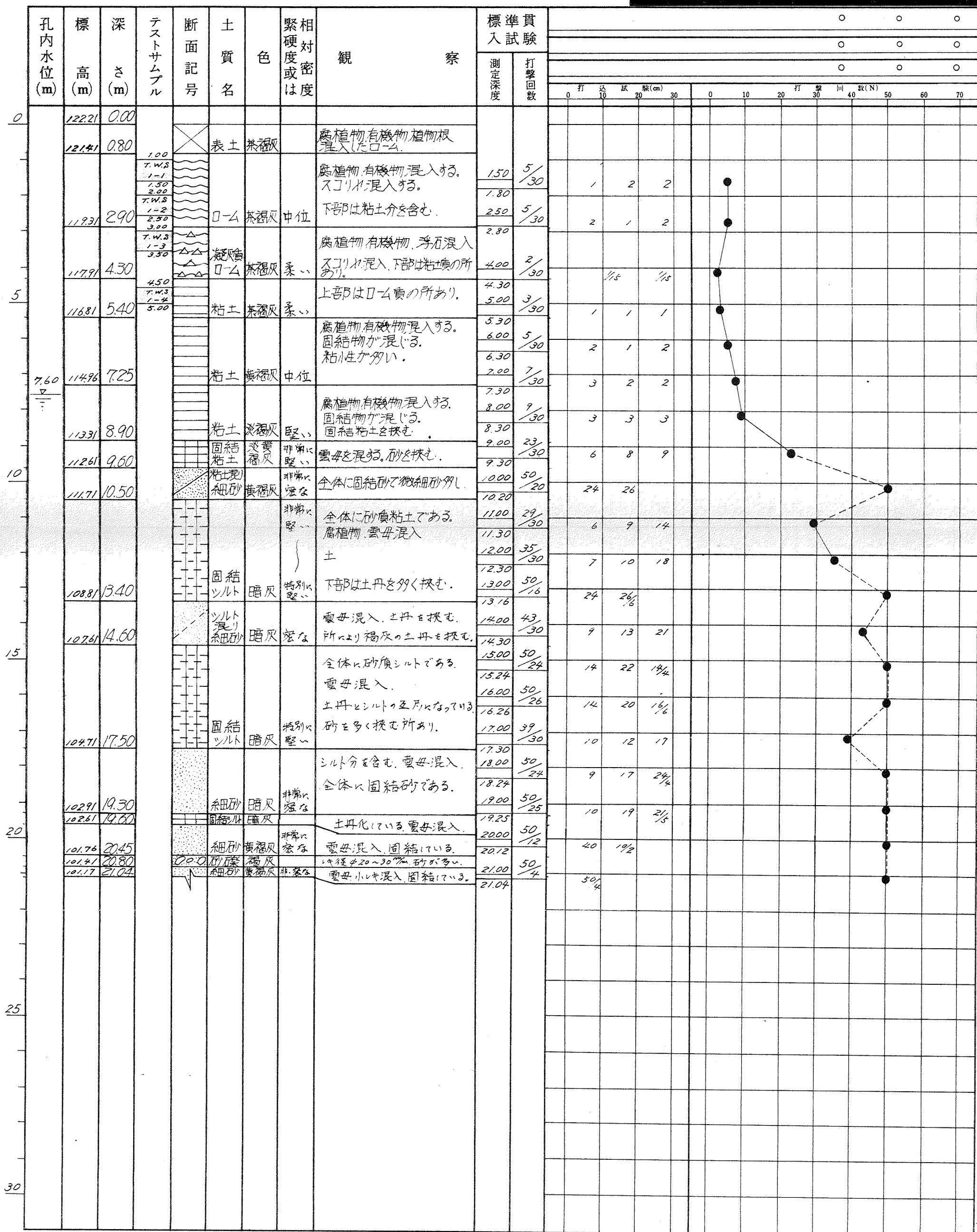
凡例

⊕ 今回ボーリング

● 前回ボーリング

但し今回のボーリングNo.5
及びNo.6は追加分

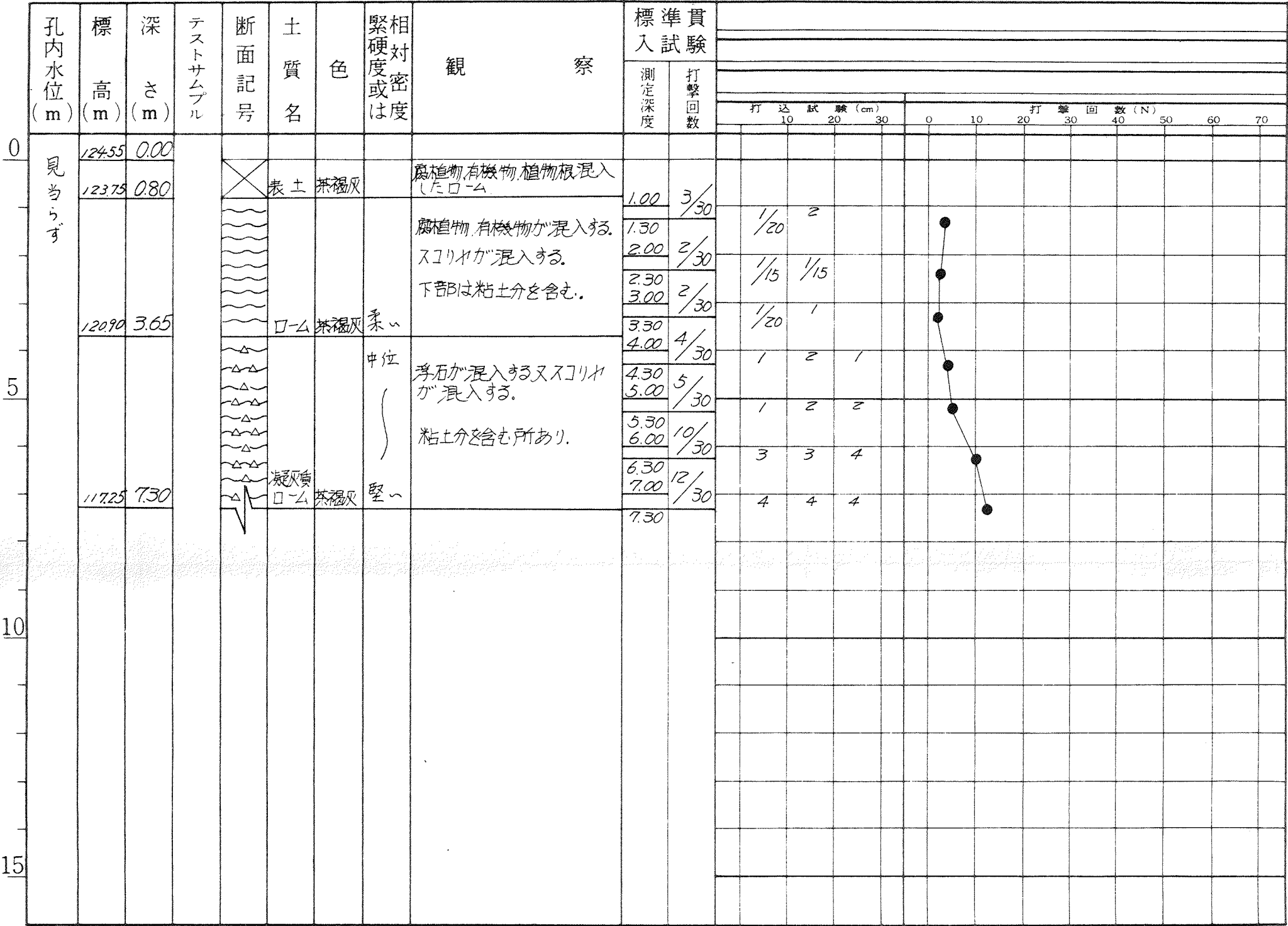
地点—No. 7



土質柱状断面図 (図一)

調査地名 東京都田田市上小山田町614番地
調査年月日 昭和52年11月24日～11月28日

地点-No. 2



P 29

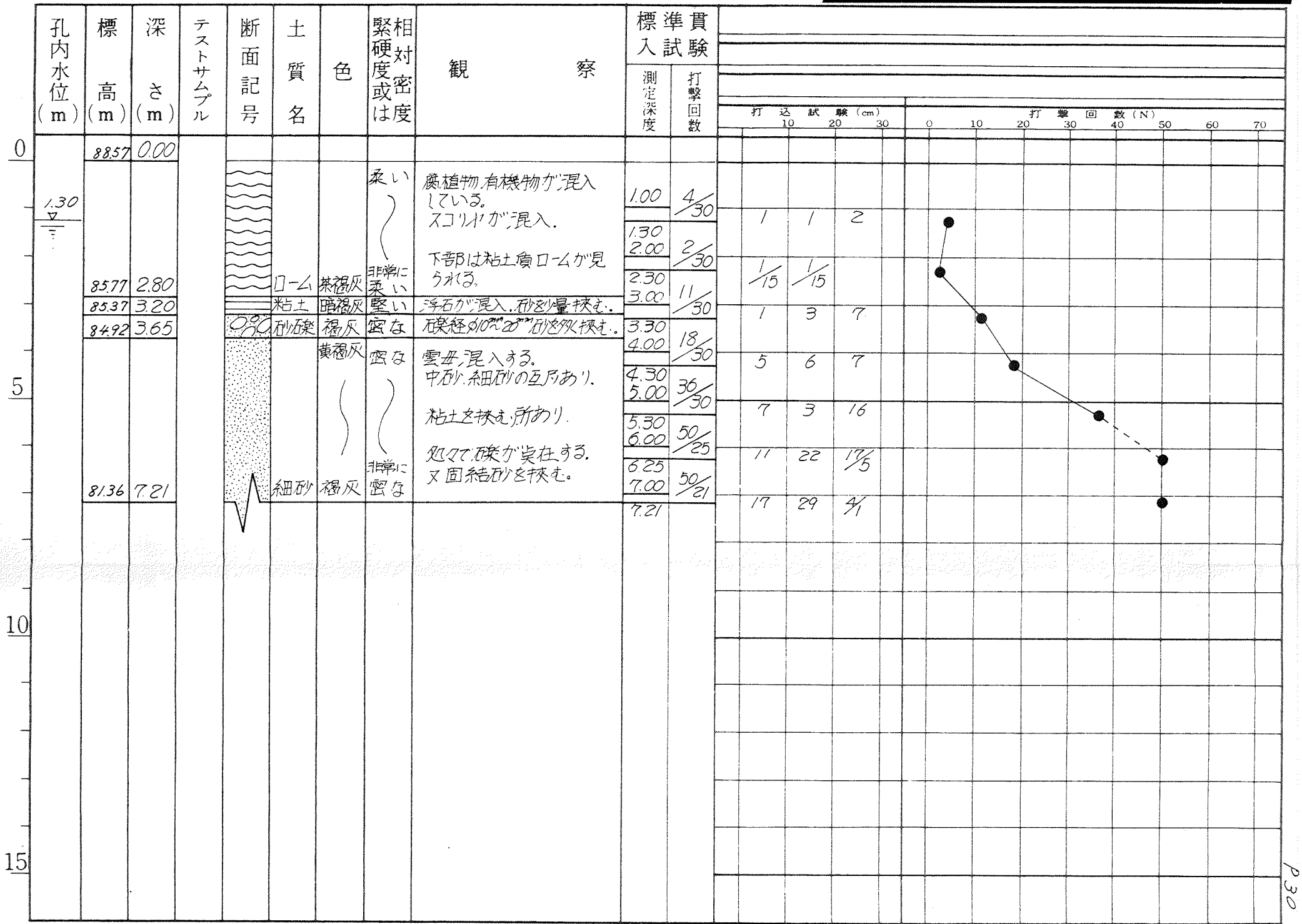
町田市立忠生小中学校校舎改築及び
体育館新設に伴う地質調査委託

土質柱状断面図 (図一)

調査地名 東京都町田市上小山田町 6/4 番地

調査年月日 昭和 52 年 11 月 23 日 ~ 11 月 23 日

地点-No. 4

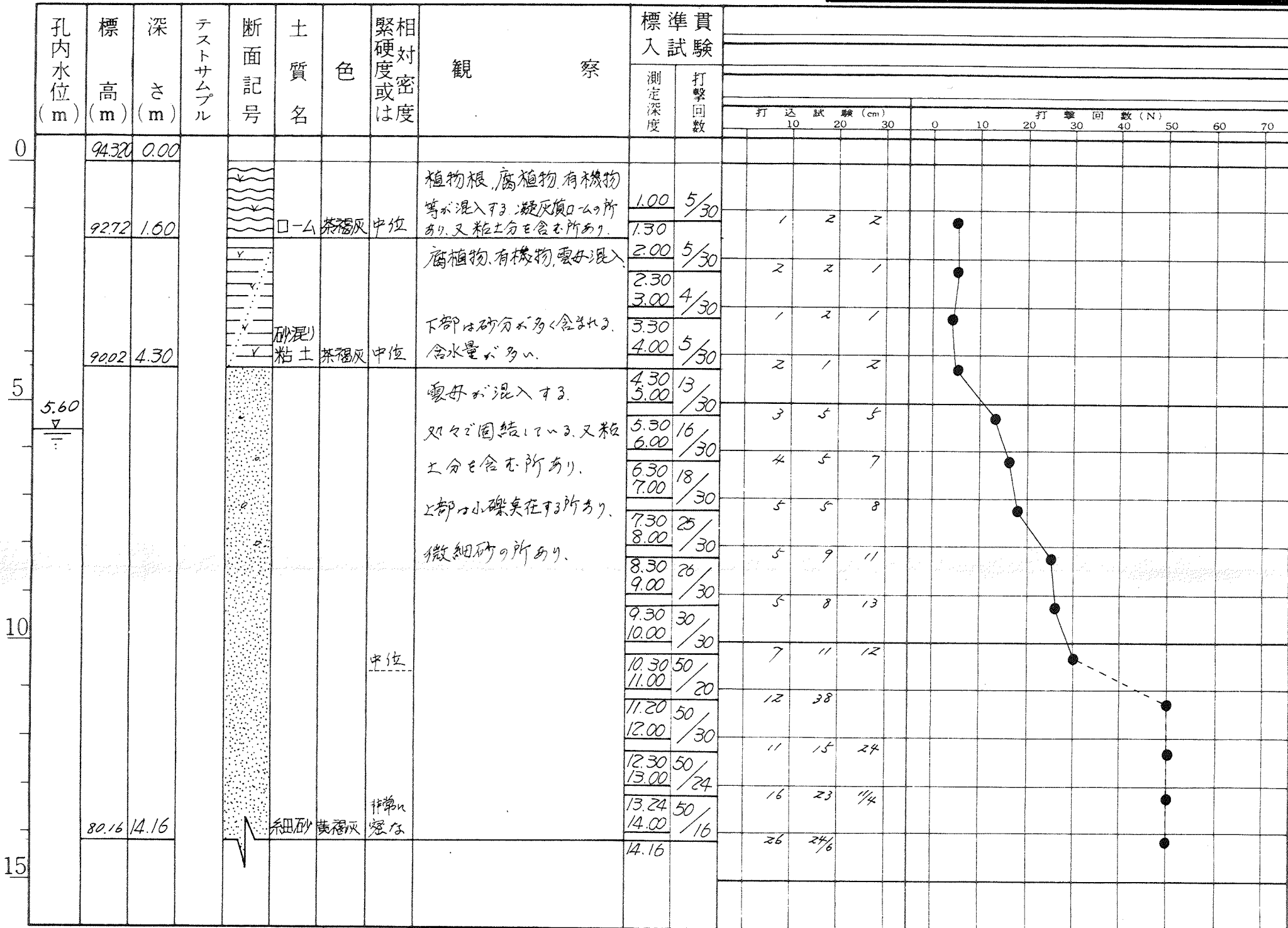


P30

土質柱狀断面図 (図一)

[illegible]

地点-No. 6



P32